



LOD challenge 2020

10th Anniversary

Linked Open Dataチャレンジ Japan 2020

スポンサー企業・団体募集のご案内

LODチャレンジ2020実行委員会
実行委員長 古崎 晃司

オープンデータの公開と活用に関する取り組みを表彰する日本初のコンテスト「Linked Open Data チャレンジ Japan(略称: LODチャレンジ)」は今年で開催10年目を迎え、国内最大級のオープンデータ活用コンテストとして広く認知されるに至りました。

昨年度開催した「LODチャレンジ2019」では、2019年6月1日から2019年10月1日の募集期間で68作品ものご応募を頂きました。詳細は「【開催報告】LODチャレンジ2019授賞式シンポジウム(<https://2019.lodc.jp/archives/2019/awardCeremony2019.html>)」をご参照下さい。

今年度開催の「LODチャレンジ2020」では、様々な分野においてデータを活用する技術を持つ人材の発掘と教育により一層注力してまいりたいと考えております。そのために、例年の部門賞に加え、地域課題分析賞、IoT賞、AI賞、オープンサイエンス賞、公共LOD賞、こどもLOD賞、カルチャーLOD賞、LODプロモーション賞、プロGRESS賞、地域振興LOD賞等、データ活用の幅が広がるような分野のテーマ賞を設け、各分野の優れた作品を表彰する予定です。つきましては、以下の内容を御高覧頂き、LODチャレンジ2020へのご支援を賜われますよう宜しくお願い致します。

■ LODチャレンジ2020実施スケジュール(予定)

| | 2020 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 |
|------------------------------|------------|----|----|----|----|----|-----|-----|-----|
| 実行委員会の開催 (月1回) | ● | ● | ● | ● | ● | ● | ● | ● | ● |
| 作品応募受付 (7月1日～10月4日) | | | | | | | | | |
| ミーティングイベント (7月14日) | | | | ★ | | | | | |
| 受賞作品選考・結果発表 (10月上旬～11月下旬) | | | | | | | ← | | |
| 授賞式(12月) | | | | | | | | | ★ |

■ 表彰予定賞

【最優秀賞】

部門を横断して全応募作品の中で特に優れた作品

【部門賞】

- アイディア部門(優秀賞)
- データセット部門(優秀賞)
- アプリケーション部門(優秀賞)
- データ分析・可視化部門 (優秀賞)
- 基盤技術部門(優秀賞)

【テーマ賞】

- 地域課題分析賞:
地域課題解決に向けて現状を分析するのに有用な作品のうち、特に優れたものを表彰いたします。
- IoT賞:
センサーデバイス等を用いて、現実のモノとインターネットの間で直接データをやり取りする技術の活用に挑戦した作品のうち、特に優れたものを表彰いたします。
- AI賞:

機械学習、推論、自然言語処理などの人工知能(AI)の技術を取り入れることに挑戦した作品のうち、特に優れたものを表彰いたします。

- オープンサイエンス賞：
学術・研究分野において、より活用しやすいデータの公開や、より科学データが活用しやすくなる仕組みづくりに挑戦した作品のうち、特に優れたものを表彰いたします。
- 公共LOD賞：
公共データがより広く活用されるようにLinked Open Dataとして公開することに挑戦した作品のうち、特に優れたものを表彰いたします。
- こどもLOD賞：
子供のためのIT教育や、子育ての助けになるような作品のうち、特に優れたものを表彰いたします。
- カルチャーLOD賞：
伝統文化やポップカルチャーなど広く文化に関わる作品のうち、特に優れたものを表彰いたします。
- LODプロモーション賞：
LODの普及と推進に貢献する作品のうち、特に優れたものを表彰いたします。
- プロGRESS賞：
これまでのLODチャレンジの作品を発展させた作品のうち、特に優れたものを表彰いたします。
- 地域振興LOD賞：
地域社会の発展に貢献することが期待される作品のうち、特に優れたものを表彰いたします。

【学生奨励賞】

大学・高専・高校・中学等の学生や生徒の方が応募された作品のうち、特に優れたものを表彰いたします。

■ 実施体制

主催: Linked Open Data チャレンジ Japan 実行委員会

- 審査委員長
武田 英明(国立情報学研究所情報学プリンシプル研究系 教授)
- 実行委員長
古崎 晃司(大阪電気通信大学情報通信工学部 教授)

■ スポンサー種別と特典

| | Platinumスポンサー | Goldスポンサー |
|---|---------------------------------|---|
| 協賛金(一口) | 300,000円 | 50,000円 |
| 冠賞の創設 ・スポンサー様が選出された作品を表彰いたします ・賞名は自由に付けていただけます | ○ ※賞状および賞金はLODチャレンジでご用意いたします | △ ※賞品をご提供頂くという条件の下、スポンサー賞の創設が可能です ※賞状はLODチャレンジでご用意いたします |
| 授賞式(オンラインイベント)におけるスポンサー紹介 ※イベントの開催方式含めて検討中ですが、参加者全員に向けてスポンサー紹介の機会を設ける予定です | ○ | ○ |
| 公式サイトへのロゴ画像掲載 掲載順: 口数>団体名50音 | ○ ロゴサイズ (200×200ピクセル) | ○ ロゴサイズ (140×140ピクセル) |

■ お申込み方法

以下の必要事項をご記入の上【 office@lodc.jp 】宛にメールにてご連絡ください。

申し込み確認後、実行委員会事務局より折り返しご連絡させていただきます。

協賛金のお支払い方法は、ご担当者様への請求書発行(郵送)後、当実行委員会が管理する指定の銀行口座へのお振込みとなります。

- 貴団体/企業名:
- 御担当者氏名:
- 御担当者部署名:
- 御連絡先住所:
- 御連絡先メールアドレス:
- 申し込みスポンサー種別:
- 貴団体/企業ホームページURL:

■ お問い合わせ先

※お問い合わせにつきましては下記メールアドレス宛にいただければ幸いです。

Linked Open DataチャレンジJapan実行委員会 事務局

〒101-8430 東京都千代田区一ツ橋2-1-2 国立情報学研究所 武田研究室

電話番号: 03-4212-2543

メールアドレス: office@lodc.jp

公式サイト: <http://lodc.jp>

Twitter: [@LodJapan](https://twitter.com/LodJapan)

Facebookページ: <http://www.facebook.com/LOD.challenge.Japan>